

平成25年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月30日

上場取引所 大

上場会社名 ピープル株式会社

コード番号 7865 URL <http://people-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役

(氏名) 桐渕 千鶴子

問合せ先責任者 (役職名) IR担当

(氏名) 飛田 留美子

TEL 03-3862-2768

四半期報告書提出予定日 平成24年12月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年1月期第3四半期の業績(平成24年1月21日～平成24年10月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第3四半期	1,934	△1.9	28	△82.8	29	△82.3	16	△83.2
24年1月期第3四半期	1,970	0.8	161	△13.4	163	△17.8	94	△24.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第3四半期	3.62	—
24年1月期第3四半期	21.64	21.63

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年1月期第3四半期	2,136	1,739	81.4	397.55
24年1月期	2,335	1,891	81.0	432.29

(参考) 自己資本 25年1月期第3四半期 1,739百万円 24年1月期 1,891百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	0.00	—	39.00	39.00
25年1月期	—	0.00	—	—	—
25年1月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年1月期の期末配当予想につきましては、改めて年末商戦を見極めた後に発表させていただきます。

3. 平成25年1月期の業績予想(平成24年1月21日～平成25年1月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,794	△1.6	117	△59.9	122	△58.6	70	△58.8	16.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

第2四半期まで通期業績予想を控えさせていただいておりましたが、次期四半期の業績見通しから上記の通り通期業績予想を公表いたします。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年1月期3Q	4,437,500 株	24年1月期	4,437,500 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年1月期3Q	62,221 株	24年1月期	62,193 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年1月期3Q	4,375,292 株	24年1月期3Q	4,366,182 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点に金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. 平成25年1月期第4四半期会計期間(平成24年10月21日～平成25年1月20日)および  
平成25年1月期通期(平成24年1月21日～平成25年1月20日)の業績予想

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		第4四半期 純利益	1株当たり(四 半期) 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円 %	円 銭
25年1月期第4四半期	860	(△1.2)	90	(△31.6)	93	(△29.1)	55(△28.8)	12.48
24年1月期第4四半期	870	(△9.5)	131	(△32.4)	131	(△33.0)	77(△33.5)	17.55
25年1月期	2,794	(△1.6)	117	(△59.9)	122	(△58.6)	70(△58.8)	16.10
24年1月期	2,840	(△2.6)	293	(△23.1)	293	(△25.3)	171(△28.8)	39.18

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の概要	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
【第3四半期累計期間】	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
【第3四半期累計期間】	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8
5. 補足情報	8
(1) カテゴリー別販売の状況	9
【第3四半期会計期間売上高】	9
【第3四半期累計期間売上高】	9
【新発売商品】	9

【添付資料】

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

	第3四半期会計期間 (3ヶ月)		第3四半期累計期間 (9ヶ月)	
	(平成24年7月21日～平成24年10月20日)		(平成24年1月21日～平成24年10月20日)	
	金額	対前年同期比	金額	対前年同期比
売上高	712百万円	2.9% 減	1,934百万円	1.9% 減
営業利益	36百万円	50.9% 減	28百万円	82.8% 減
経常利益	36百万円	51.9% 減	29百万円	82.3% 減
第3四半期純利益	22百万円	51.0% 減	16百万円	83.2% 減

玩具市場全般の縮小を余儀なくされた8月お盆商戦からスタートした当第3四半期では、更に厳しい自転車の販売市況を鑑み、期初段階で悲観的予想をせざるを得ませんでした。しかし玩具部門において9月中頃から受注が回復し10月度にも回復傾向を維持したことから、年末商戦に向けた出荷に弾みがつきました。2ヶ月連続で前年を上回った事から8月度単月の下振れを補い、当四半期売上高は7億12百万円、前年同期間対比2.9%減に留め、当第3四半期累計期間売上高は1,934百万円、前年同期間対比1.9%の微減で推移しています。

日本の景気停滞と必ずしも連動しない玩具市場とはいえ、夏商戦以降厳しい状況が続いています。そうした中で当社3歳未満の乳児・知育カテゴリーでは、お盆商戦の低迷から比較的早期に回復を見せています。又、不況下、高価格帯のお米のシリーズやピタゴラスプレート(税込12,600円)の好回転等にみられるように、高額品が売上を支えている傾向さえあります。主力年末商材の既存品「やりたい放題ビッグ版」(税込5,040円)やリニューアル品「熱中知育EX II」(税込8,925円)等、セルアウト回復が明らかとなり年末商戦出荷を促しました。

同カテゴリーでは、新製品においても、業界に注目され当第3四半期に発売出荷され、好調な出足を見せています。市場にあるお絵かき玩具は絵心が芽生える2歳には難しく遊びが長く続かない点に着眼し、「ゆび絵の知育」(税込3,129円)を発売しました。ペンもスタンプも使わず指だけで2歳から5歳まで夢中に遊べる指絵遊びを工夫したアナログ玩具です。ヒットや新規投入の少なくなったお絵かき玩具市場に徐々に参入したことで流通人氣が集まり、発売に勢いがつきました。お米のシリーズでも玩具をはみ出し、実用品の「お米の食器セット」(税込4,200円)を発売し、おもちゃやつみきの売り場に並べ販売する新しい試みを玩具流通に提案したところ、玩具売り場での挑戦店の積極的参加をいただいています。

女兒玩具カテゴリーでは、3歳以上の女兒ホビー系玩具が当年低迷トレンドとなった、市場と連動し、前年第3四半期で年末主力商材だった当社エコホビートイが苦戦しています。3歳未満の抱き人形は比較的回復傾向を維持し、例年好評の年末限定新製品発売を含め年末出荷が開始されています。

当第3四半期では4歳～6歳男児玩具「勝負だ！カーエッグ」6種を発売し、新しいカテゴリー開拓に挑戦しています。ミニカー・バトル・変身の男児心を引付ける要素をイイトコ取りした業界初のミニカーです。ここ数年停滞が続く同市場へ新風を吹き込む計画の一方、想定以上に新アイテムへの仕入れ意欲が消極的な流通環境の中、TVCMだけに依存するセルインとなり、奮闘中です。

自転車市場では大人車が前年に比べ大きく販売低迷しており、影響の少ない幼児車でも低価格訴求等で平均売価は下落傾向となっています。当第3四半期では、定番品「いきなり自転車かじ取り式」(税込23,940円)のビッドカラーへの刷新で8～9月度2ヶ月流通在庫調整期間を要し、セルインがさみだれ式となりました。ほぼ全取扱店舗へ並び変わった10月時点から、販売数アップが明らかとなり低迷トレンドからの回復を示し始めましたが、自転車部門売上の当四半期累計では前年を下回り、玩具部門売上の回復の一方で国内販売総売上の下振れ要因となっています。

海外販売では、タイの洪水後中国にも製造拠点を増やして生産再開し、供給が潤沢となった構成玩具のアメリカ市場販売は良好で、当第3四半期においても前年以上に売上貢献しています。一方、中国経済成長減速等に伴い前年度開始した中国販売の進展にはブレーキがかかっています。

当第3四半期においても売上高の前期比下落率は小幅にとどめている一方、収益面で減益幅を大きくしています。これは当36期に入り第2四半期決算短信においても同様にご報告していますが、前期35期後半から当期にかけて改訂された仕入れコスト高による原価圧迫、又、新製品発売点数増に加えて長期定番品の金型老朽化やタイ洪水対策による既製品の新型増設等、前年に比べ設備償却費が増えて原価計上され、売上総利益の減少につながっている為です。

当36期第2四半期累計での営業損失は、当第3四半期の営業利益36百万円でカバーしながらも、当第3四半期累計における営業利益は28百万円、前年比82.8%減、経常利益29百万円、前期比82.3%減となり、当第3四半期累計純利益では16百万円、前期比83.2%減となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における資産合計は、21億36百万円となりました。前事業年度末から1億99百万円の減少となりましたが、主に配当金支払および仕入決済等による現金及び預金の減少によるものです。

負債合計では前事業年度末から47百万円減少の3億97百万円となりました。

純資産は主に利益剰余金の減少および利益剰余金の配当により、前事業年度末より1億52百万円減少の17億39百万円、自己資本比率は81.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、期首より3億52百万円減少し（前第3四半期累計期間比較では1億48百万円の減少）12億64百万円となりました。主な要因は次の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に売上債権の増加、たな卸資産の増加および法人税等の支出により1億30百万円の支出（前年同期間比較では64百万円の支出の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、金型等固定資産の取得による支出により53百万円の支出（前年同期間比較では1百万円の支出の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金支払により、1億70百万円の支出（前年同期間比較では39百万円の支出の減少）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

（次期第4四半期、および通期見直し）

第3四半期において玩具部門で一定の回復は見えたものの、10月以降の出荷は仮需要によるもので、セリアウトが見えてくるのは12月のクリスマス後となります。玩具全般市場は極めて不透明で、競合各社の値引き等で左右される可能性も大きく、現在の回復傾向は限定的と見ています。従いまして、次期第4四半期における玩具部門売上高は前年を下回り、海外販売を入れた総売上高は前年実績に1～2ポイント程度届かない事が予想されます。通期も同様に上半期並みに2ポイント程度下回る見通しです。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しています。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年1月20日)	当第3四半期会計期間 (平成24年10月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,617,474	1,264,925
受取手形及び売掛金	269,247	390,595
商品	261,043	291,573
原材料	6,158	4,479
その他	17,462	18,311
貸倒引当金	△512	△742
流動資産合計	2,170,873	1,969,139
固定資産		
有形固定資産	68,556	66,950
無形固定資産	2,571	2,053
投資その他の資産		
投資有価証券	28	28
その他	93,004	97,926
投資その他の資産合計	93,032	97,954
固定資産合計	164,159	166,957
資産合計	2,335,032	2,136,096
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	224,038	219,038
未払法人税等	90,964	8,247
その他	78,609	119,408
流動負債合計	393,611	346,692
固定負債		
長期末払金	50,000	50,000
固定負債合計	50,000	50,000
負債合計	443,611	396,692
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	238,800	238,800
資本剰余金	162,705	162,705
利益剰余金	1,520,764	1,365,974
自己株式	△33,235	△33,255
株主資本合計	1,889,035	1,734,225
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,387	5,179
評価・換算差額等合計	2,387	5,179
純資産合計	1,891,421	1,739,404
負債純資産合計	2,335,032	2,136,096

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年1月21日 至平成23年10月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年10月20日)
売上高	1,970,252	1,933,683
売上原価	989,737	1,085,413
売上総利益	980,515	848,270
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	246,888	249,192
販売促進費	35,171	30,330
運賃	119,380	121,014
役員報酬	45,154	45,154
給料及び手当	154,144	87,757
支払手数料	46,659	42,709
研究開発費	59,617	106,157
その他	112,148	138,186
販売費及び一般管理費合計	819,161	820,498
営業利益	161,355	27,772
営業外収益		
受取配当金	187	218
受取手数料	637	—
受取補償金	535	—
為替差益	—	187
その他	604	647
営業外収益合計	1,963	1,053
営業外費用		
為替差損	690	—
その他	9	—
営業外費用合計	699	—
経常利益	162,618	28,824
特別損失		
固定資産除却損	17	9
固定資産売却損	45	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,842	—
特別損失合計	1,904	9
税引前四半期純利益	160,715	28,816
法人税、住民税及び事業税	53,542	7,712
法人税等調整額	12,705	5,258
法人税等合計	66,247	12,969
四半期純利益	94,467	15,847

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年1月21日 至平成23年10月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年10月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	160,715	28,816
減価償却費	35,679	54,200
投資事業組合運用損益(△は益)	△460	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,842	—
売上債権の増減額(△は増加)	△63,873	△121,348
たな卸資産の増減額(△は増加)	△91,409	△28,849
仕入債務の増減額(△は減少)	33,828	△5,000
その他	15,357	31,296
小計	91,678	△40,886
利息及び配当金の受取額	194	225
法人税等の支払額	△157,791	△88,966
営業活動によるキャッシュ・フロー	△65,919	△129,626
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△54,402	△52,595
無形固定資産の取得による支出	—	△376
投資事業組合からの分配による収入	544	—
その他の収入	60	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,798	△52,970
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△20
ストックオプションの行使による収入	9,612	—
配当金の支払額	△217,198	△169,983
その他	△871	240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△208,457	△169,763
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	50
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△328,171	△352,309
現金及び現金同等物の期首残高	1,740,142	1,616,748
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,411,971	1,264,439

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、玩具及び自転車等乗り物類の企画・販売を事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) カテゴリー別販売の状況

当第3四半期累計期間の販売の状況について、当社は単一セグメントとしているため、カテゴリー別に示すと以下の通りです。

①第3四半期会計期間売上高 (単位 千円)

カテゴリー名	前第3四半期会計期間 (自平成23年7月21日 至平成23年10月20日)	当第3四半期会計期間 (自平成24年7月21日 至平成24年10月20日)	前年同期間比 (%)
乳児・知育玩具	282,856	301,039	106.4
女兒玩具	174,375	148,836	85.4
遊具・乗り物	166,073	123,360	74.3
その他	109,503	138,522	126.5
合計	732,807	711,757	97.1

②第3四半期累計期間売上高 (単位 千円)

カテゴリー名	前第3四半期累計期間 (自平成23年1月21日 至平成23年10月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年10月20日)	前年同期間比 (%)
乳児・知育玩具	736,230	729,004	99.0
女兒玩具	451,007	392,597	87.0
遊具・乗り物	540,805	449,540	83.1
その他	242,210	362,542	149.7
合計	1,970,252	1,933,683	98.1

③新発売商品 (標準小売価格は税込です)

カテゴリー名	第1四半期 新発売商品		当第2四半期 新発売商品		当第3四半期 新発売商品	
	商品名	標準小売価格	商品名	標準小売価格	商品名	標準小売価格
乳児・知育玩具	「いたずら1歳 やりたい放題セレクト」	¥3,654	「さわっていいとも!知育テレビ」	¥2,709	「熱中知育EXII」	¥8,925
	「うちの赤ちゃん世界一 全身の知育メリー&ジム」	¥10,290	「1歳のこだわりPC(パソコン)」	¥2,499	「ゆび絵の知育」	¥3,129
	「集中フォン」	¥819	「いたずら専用お財布遊び」	¥1,260	「ベビーカー風鈴」	¥1,449
	「ハイハイトレーニング・ ペットボトル」	¥714	「お騒がせスイッチ」	¥1,554	「お米の食器セット」	¥4,200
	「お目めの追いかっこ ガラガラ」	¥525			「お米のマラカス」	¥1,680
	「手伸ばしシアター」	¥714				
女兒玩具	お人形「よちよちぼぼちゃんお食事スタイつき」	¥4,389	夏季限定「プールもいっしょぼぼちゃん」	¥2,980	お人形「ロングヘアぼぼちゃんカチューシャ付き」	¥3,654
	お人形「2歳のぼぼちゃん」	¥4,599	着せかえ「光る浴衣セット」	¥1,470	お人形「女の子だもんぼぼちゃん わんちゃん手ぶくる」	¥4,599
	着せかえ「ティアードワンピース」	¥1,470	「ぼぼちゃんとお姉さんパンツデビューセット」	¥1,029	「ぼぼちゃんデビューセット」	¥9,954
	着せかえ「うさぎのキュロット」	¥1,470	「お隣はコンビニぼぼちゃん家」	¥4,809	着せかえ「りぼんのスカート」	¥1,470
	着せかえ「お花のサロペット」	¥1,470	「光るエコパピエ」	¥4,179	着せかえ「わんちゃん手ぶくるセット」	¥1,470
	「おしゃべりハサミ」	¥1,554				
	「受付つき病院に変身救急車」	¥4,494				
	「お買い物ベビーカー」	¥4,179				
	「おしゃべりベッド」	¥3,444				
「キャップデコヘル」	¥2,604					
遊具・乗り物	「いち・ろく自転車」	オープン価格	「公園レーサー」新色2種(スカイブルー・ピンク)	各¥3,480	「いきなり自転車かじとり式」12インチ(7プロット)	¥23,940
	「いきなり自転車ショッピング」	¥24,990			「いきなり自転車かじとり式」14インチ(ワイアードッシュ)	各¥23,940
	「ふんばり足の知恵つきチェア」	オープン価格			「全身でブロック」	¥12,390
	「止めてくれるな ぼくの挑戦」	オープン価格				
新規					「勝負だ!カーエッグ」3種(スターセット・買い足しセット)	スターセット各¥997 買い足しセット各¥525